

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名:高度石灰化を有する冠動脈慢性完全閉塞が経皮冠動脈インターベンション治療に与える影響の検証』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 講師 矢部 敬之

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は治療困難な高度石灰化を伴う冠動脈慢性完全閉塞病変に対する経皮的冠動脈インターベンション治療の戦略を確立することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、経皮的冠動脈インターベンション治療の手技成功率の向上につながります。

【他機関への提供】

収集した試料・情報は解析・管理のため九州大学病院循環器内科(仲野医師)に提供します。提供は(記録媒体、郵送、電子的配信、Web サーバーへの登録)の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:血液データ 等

情報:病歴、診療の治療歴、個人情報 等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年2月より提供を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井 謙

【試料・情報の取得方法】

対象者:2022年4月～2024年8月までに東邦大学医療センター大森病院循環器内科において、高度石灰化を伴う冠動脈慢性完全閉塞病変に対して経皮的冠動脈インターベンション治療を受けた方。

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名:九州大学病院循環器内科 研究代表者:仲野 泰啓 役職:助教

【利用する者の範囲】

飯塚病院: 診療部長 稲永 慶太
岩手県立中央病院: 医長 齊藤 大樹
江戸川病院: 医長 藤田 雅樹
大分県立病院: 副部長 古閑 靖章
大久保病院: 医長 森山 優一
岡山大学病院: 助教 吉田 雅言
置賜総合病院: 内科部長 新関 武史
金沢循環器病院: 井ノ口 安紀
草津ハートセンター: 副院長 辻 貴史
京都岡本記念病院: 部長 小出 正洋
呉医療センター: 住元 庸二
済生会福岡総合病院: 部長 野副 純世
桜橋渡辺未来医療病院: 副院長 岡村 篤徳
新古賀病院: 平井 敬佑
新宮市立医療センター: 部長 江守 裕紀
心臓血管研究所: 冠動脈疾患担当部長 松野 俊介
信州大学: 准教授 海老澤 聡一郎
新東京病院: 部長 奥津 匡暁
製鉄記念室蘭病院: 主任医長 高田 明典
高岡みなみハートセンター: 医師 山本 隆介
中部徳洲会病院: 部長 轟 純平
天陽会中央病院: 部長 加治屋 崇
東京ベイ浦安市川医療センター: 医長 村石 真起夫
時計台記念病院: 医員 岩田 周耕
苫小牧王子総合病院: 主任科長 伊藤 孝仁
富山県立中央病院: 医長 松浦 伸太郎
豊橋ハートセンター: 医長 鈴鹿 裕城
虎の門病院: 部長 児玉 隆秀
名古屋ハートセンター: 医局長兼カテーテル室チーフ 松田 洋彰
日本医科大学武蔵小杉病院: 病院講師 細川 雄亮
野崎徳洲会病院: 部長 田辺 正喜
博慈会記念総合病院: 部長 三軒 豪仁
函館市医師会病院: 科長兼心血管カテーテル室長 中川裕也
東宝塚さとう病院: 部長 長谷川 勝之
広島ハートセンター: 部長 落海 祐介
福井県立病院: 医長 加藤 大雅
福岡赤十字病院: 部長 向井 靖
福岡市民病院: 診療統括部長 弘永 潔
福島県星総合病院: 部長 越田 亮司
北摂総合病院: 部長 永松 航
宮城県石巻赤十字病院: 副部長 高橋 徹也
宮城県仙台厚生病院: 医師 本田 晋太郎

宮崎県立延岡病院：部長 黒木 一公
和白病院：部長 芹川 威

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院
九州大学病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026年3月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 循環器内科

職位・氏名 講師 矢部 敬之

電話 03(3762)4151 内線 6545